

議員連盟について

- 女性医療職エンパワメント推進議連(会長・野田聖子)は、平成29年1月27日に設立され、妊娠、出産、子育てや介護などのライフイベント、ライフステージにあっても、専門職として医療に従事できる環境作りについて、超党派で議論を重ねた。
- 厳しい勤務環境の中であっても、先端医療、地域医療を支えている医療界の大半を支える女性が、働きやすい環境のもとで、国民医療の維持・発展のために活躍できるよう、以下を決議し、決議文を加藤勝信厚生労働大臣に手交。

決議の概要

- 病院に勤務する全ての医療従事者を対象とした勤務環境改善の取組について、診療報酬を含め財政的な支援
- 育児中の医療従事者の離職防止及び再就業を促進するため、病院に勤務する医師を含む医療従事者の乳幼児等に対する保育を行う院内保育・病児保育について、診療報酬を含めた支援等
- ベビーシッターや認可外保育施設等の子育て支援サービスを利用した際の費用について、税制上の控除の対象とする
- 子ども子育て支援制度の補助金等の弾力的な活用を進め、院内保育所の設置促進を行うこと。大学病院小児科や地区医師会診療所等において、感染防止措置等が適切に取られている場合には、稼働外の診察室を含め、空きスペースを利用した病児保育を柔軟に推進

成果

- 診療報酬上、小児科・産婦人科・精神科・リハビリテーション科・麻酔科等の領域において一定の要件を満たせば、複数の非常勤職員を組み合わせた常勤換算が可能
- 「地域医療介護総合確保基金」のメニューの一つとして、各都道府県の基金事業として院内保育の設置・運営補助
- 診療報酬上、総合入院体制加算の算定要件の一つに院内保育が追加

超党派・女性医療職エンパワメント推進議員連盟②

開催実績

第1回（2017/01/27）：設立総会

第2回（2017/04/21）：医療団体よりヒアリング、今後の進め方について

第3回（2017/05/31）：参議院法制局ヒアリング

第4回（2017/11/29）：厚生労働省ヒアリング（①院内保育・院内病児保育の現状、②女性医療職従事者にかかる財政的支援、診療報酬、各種補助金等の現状）、年末の議連決議に向けての意見交換

2017/12/15：加藤厚生労働大臣（当時）への議連決議申し入れ

第5回（2018/10/23）：女性医療職が公平に活躍できる環境づくりについてヒアリング「藤田医科大学におけるWLBの取り組み」について（藤田医科大学 腎泌尿器外科 佐々木ひと美先生）、厚生労働省より女性医師等支援事業について報告

2018/10/24, 25：文科大臣、厚生労働大臣への「女性医療職が公正に活躍できる入試・医療現場での環境確保に向けた決議」申し入れ